

【学校教育目標】
志を持って学び、
未来を切り拓く人間力を持
つ生徒の育成

いよいよ今年も残すところ2週間。

今年も残すところ2週間あまりになりました。ついこの前、サングレートみやこで「感動の文化発表会」をしたと思っていたら、あっという間に月日が流れ、もう師走です。学期末考査も終わり、生徒のみなさんもほっとしているところかとは思いますが。特に2学年は、中体連新人大会、修学旅行、生徒会選挙と立て続けに行事があり、忙しさを実感していると思います。また、3学年は、いよいよ自分の進路実現のための決断をしているところだと思います。来る冬休みは最後の力を振り絞って悔いのないように勉強を頑張ってもらいたいと思います。「今頑張らないで、いつ頑張るの」



生徒会執行部役員立会演説会&選挙行われる。

12/11(水)6校時に生徒会執行部役員立会演説会と選挙が行われました。今回は、5つの役職に以下の5名が立候補してくれ信任投票となりました。5名の立候補者と応援演説者の熱心な演説の後に投票となりました。今年も町の選挙で実際に使用している投票箱等一式を役場からお借りして、全校生徒に選挙を体験してもらいました。私からも担当の先生からも「無効票」が出ないように、真剣に考えて投票をしてほしいという願いをしました。投票結果、5名の立候補者はすべて信任されました。おめでとうございます。また、見事「無効票ゼロ」



を達成することもできました。当選した5人の執行部役員のみなさん、今の気持ちを忘れずに、今後の生徒会活動を盛り上げていきましょう。

令和六年度 みやこ町立勝山中学校 生徒会執行部役員選挙の開票結果を報告する。

**生徒会執行部役員選挙
開票結果**

一、会長(二年)	後藤 史駈
二、副会長(二年)	宮崎 愛
三、副会長(一年)	嶋田 竜弥
四、書記(二年)	緒方 丈太郎
五、書記(一年)	小松 七虹

令和六年十二月十一日
みやこ町立勝山中学校 選挙管理委員会



1学年・2学年の剣道(武道)の授業始まる

中学校の武道は、平成24年度から第1、第2学年の保健体育で必修化されました。武道が必修化された背景には、平成18年に改正された教育基本法で、教育の目標として「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと」が規定されました。中央教育審議会答申では、体育科の課題の一つとして「学習体験のないまま領域を選択しているのではないか」との指摘があり、武道の学習を通じて我が国固有の伝統と文化に触れることができるよう指導の在り方を改善することが示されました。武道として実施される種目は柔道、剣道、相撲、空手、弓道、少林寺拳法などですが、本校(みやこ町)では「剣道」を選択しています。宮田さんという講師に1学年2学年ともに10時間ずつ指導を受けています。



2学年、修学旅行終わる。

12/5~7の3日間、2学年は関西への修学旅行へ行ってきました。大きな流れとしては、神戸→京都→大阪でした。天候に恵まれ思い出に残る3日間になったことでしょう。今年の修学旅行の特徴の一つは、京都での終日の研修。それは、本校従来の「タクシー研修」ではなく「電車・バスのフリーパスを用いた自主研修」であったことです。事前の学校での話し合いにより各班ごとに行先を決め、班員で協力して交通機関を乗り継ぎ目的地へ向かう「生きた研修」を行いました。そして、大きなトラブルもなく各班とも無事に研修を終了できたとのこと。お疲れ様でした。



2学年河内くん、人権作文コンテスト「協議会奨励賞」受賞。

三者面談は、12/20(金)午後、23(月)全日に

※ 20(金)は、1・3年のみ、23(月)は全学年です。